

第1回 原子力委員会定例会議議事録

1. 日 時 1996年1月9日(火) 10:30～

2. 場 所 委員会会議室

3. 議 題

- (1) 高速増殖原型炉もんじゅの2次系ナトリウムの漏えいについて
- (2) 平成8年度原子力関係予算政府原案について
- (3) 九州電力株式会社玄海原子力発電所の原子炉の設置変更(1号、2号及び4号原子炉設置の変更)について(答申)
- (4) その他

4. 審議事項

(1) 議事録の確認

第57回原子力委員会定例会議議事録(案)が了承された。

(2) 高速増殖原型炉もんじゅの2次系ナトリウム漏えいについて

標記の件について、動力炉・核燃料開発事業団から、2次系配管のナトリウム漏えいの発生箇所近傍におけるナトリウム化合物付着状況、温度検出器の状況、事故原因の調査手順及び今後の運転計画の変更等について報告があった。

これに対し、委員から、

- ・早期に原因究明がなされるよう一層努力すべきこと
- ・原因究明の手順を一層具体化すべきこと

など意見が出され、今後の委員会でも、その後の状況の進展などについて報告を聴取することとした。

(3) 平成8年度原子力関係予算政府原案について

標記の件について、事務局から説明があった。

(4) 九州電力株式会社玄海原子力発電所の原子炉の設置変更(1号、2号及び4号原子炉設置の変更)について(答申)

平成7年12月1日付け7資庁第8491号をもって諮問のあった標記の件に関する核原料物質、核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律第26条第4項において準用する同法第24条第1項第1号、第2号及び第3号(経理的基礎に係わる部分に限る。)に規定する基準の適用については妥当なものと認め、通商産業大臣あて答申することとした。

注) 本件は、「核燃料物質取扱設備及び使用済燃料貯蔵設備の一部

の供用化」を行うものである。

(5) その他

事務局から「新しい政権に向けての三党政策合意」について説明があった。